

## 森林公園の平成23年度管理状況

施設所管課	観光交流局交流政策課
指定管理者	森林公園地域振興会・金沢森林組合エコグループ 代表者 森林公園地域振興会 会長 坂本 守
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

### (1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「経営理念、行動指針」を策定し職員の意識向上をさせているほか、接遇研修を職員全員に実施</li> </ul> <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートを実施(287件)</li> <li>・HPにメールによる意見、問合せを受付しニーズ等を把握</li> <li>・苦情対応マニュアルを策定し対応している</li> </ul> <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者へ双眼鏡やクマ避け鈴を無料貸出し</li> <li>・雨天時にブルーシートを貸出し</li> </ul>
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験教室等のイベントの開催(27回→28回、参加人数1,156人(新規に小学生写生大会、アマチュア写真コンクール実施))</li> </ul> <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の遠足等の企画時期に合わせ森林公園の資料を配付(1,211校 富山、福井県へも発送)</li> <li>・新聞社、テレビ、タウン誌、季刊誌等への情報提供</li> <li>・イベント案内掲示を公民館など地元市町施設や町内ショッピングセンター等に依頼</li> <li>・プレミアムパスポート事業に参加(フィールドアスレチック)</li> <li>・ボランティアによる花木の植栽300本のほか、公園独自にモミジ86本を植栽し、名所作りに取り組んでいる</li> </ul> <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元商工会、農協、津幡町、エコグループで組織した「森林公園活性化津幡町連携協議会」により、地元特産の「マコモ」をテーマとしたイベントを開催</li> <li>・三国山周辺の住民と連携しグランドゴルフや祭りを開催</li> <li>・地元ボランティア団体と連携し展示ギャラリーに展示(14回、延352日、観覧者27,163人)</li> <li>・地元ボランティア団体と連携し、環境美化の活動を実施(3団体 31人)</li> </ul>
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用許可の件数((2)②参照)</li> <li>・使用料の収入実績((3)参照)</li> </ul>

<p>施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務</p>	<p>清掃業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型施設、トイレ、広場は常時実施</li> <li>・道路（遊歩道） 路面清掃を3・4・11月に実施</li> <li>・草刈り 6～9月の間実施</li> </ul> <p>各広場林道管理（各専門業者へ委託）  保守点検（各専門業者への委託）  警備（夜間警備を専門業者への委託）</p> <p>小規模修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>建物等 ログハウスのテラス補修 他2件</li> <li>浄化槽 三国山処理槽修理 他3件</li> <li>動物園 サル舎扉補修 他7件</li> <li>水道施設 ログハウス内水栓各部修理 他4件</li> <li>林道補修 松葉台管理道路肩補修 他4件</li> <li>歩道補修 木橋（せせらぎ橋）床等補修 他6件</li> <li>トイレ補修 こどもの広場 他1件</li> <li>アスレチック 安全策ロープ交換 他5件</li> <li>その他補修 計9件</li> </ul> <p>園内案内看板、標識新設と補修 新設12基、補修4基</p>
<p>（その他知事が必要と認める業務）</p>	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「災害時における森林公園地域振興会・金沢森林組合エコグループ対応マニュアル」を策定し、職員へ周知</li> <li>・津幡消防署指導によるAED講習を受講（10人）</li> <li>・安全衛生委員会の開催、労災防止研修会の開催</li> </ul> <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「森林公園管理受託業務共同企業体個人情報保護規程」に基づき管理</li> </ul> <p>管理技術の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに、森林セラピスト資格を取得（0→1人）</li> <li>・管理技術向上のため造園技術研修を実施（延べ15人）</li> </ul> <p>環境保全への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「いしかわ事業者版環境ISO」に参加</li> <li>・「石川の森林整備活動CO2吸収量認定制度」の認証</li> <li>・「いしかわ版里山づくりISO」の認証</li> <li>・「企業の森づくり推進事業」に賛同し、企業が行なう森づくり活動に積極的に関わった。（計10組織）</li> <li>・林野庁と国土緑化推進機構が展開している「フォレストサポーターズ」に登録</li> <li>・動物のフンからの堆肥及び落ち葉からの腐葉土を製造し、園内で使用し、また、希望する県民等に配布した。</li> </ul>

(2) 施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H22年度 (参考)	H23年度	前年度 比	増減理由
入園者数(人)	161,184	170,632	106%	大イベントが多かったため増

②使用許可等の状況

施設名	許可件数	不許可件数	不許可理由
インフォメーションセンター 学習ホール	88	0	
運動広場	40	0	
トンカチ館	32	0	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額(円)	減免額(円)	減免理由
インフォメーションセンター 学習ホール	117,120	233,300	71件：教育（学校）行事に利用
ボート乗り場	766,100		
炊飯広場	687,600		
フィールドアスレチック	662,300	47,400	プレミアムパスポート提示者
テニスコート	186,060		
コインロッカー	8,600		
ログハウス	4,441,080		
オートサイト	287,920		
テントサイト	103,090		
バーベキュー舎	162,000		

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	115,016	人件費	82,729
利用料収入	7,422	光熱水費	8,120
その他収入	1,042	施設等管理費	20,882
		租税公課	4,633
		その他	6,731
合計	123,480	合計	123,095
収支差額	385		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

①利用者の意見等

(ア)利用者アンケート結果(平成23年4月～平成24年3月実施 有効回答数287件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	52.6%	41.5%	4.4%	1.5%
施設の維持管理	42.2%	50.6%	6.0%	1.2%

(イ)利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成23年4月 ～平成24年3月	仮設トイレの位置 森林動物園の臭い 園内施設の場所がわかりにくい	意見に沿った位置に移設 高圧洗浄機を使用し清掃を徹底 案内板、標識の新設と補修(16箇所)

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成23年5月	林道で乗用車が法面に乗り上げ 植栽木を損傷させた	原因者において復旧した
平成23年9月	乗用車が林道のガードケーブル 及び支柱を損傷させた	原因者において復旧した

③その他報告事項など

特になし
------

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「経営理念、行動指針」により職員の意識向上を図り接遇研修を職員全員に行い、受付、案内等のサービス向上に努めている。</li> <li>・イベントを充実させ、積極的に広報活動を行っており、地元との連携により交流が活発に行なわれ、利用者数が増加している。</li> <li>・「いしかわ事業者版環境ISO」への登録、「いしかわ里山づくりISO」、「石川の森林整備活動CO2吸収量認証制度」の認証を受けるなど利用促進につながる取組みをしている。</li> </ul>
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の清掃、林道、広場の除草等は適期に行われているほか、専門業者へ保守点検を委託するなど適切な維持管理と修繕に努めている。</li> </ul>
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の管理技術向上のため造園技術研修の実施や野外活動の指導者（森林インストラクター、森林セラピスト）資格の取得、AED講習受講、安全衛生委員会の開催、県民大学教養講座災害教室への参加など積極的に行ない安全管理技術の向上に努めている。</li> <li>・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。</li> </ul>
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントを充実させ、接遇や管理技術、安全管理などに技術の向上に対する前向きな取組みが評価できる。また、森林公園の自然を活かし、森林環境や生態系の保全などイベントを通して紹介するなど保育園児から高齢者まで広く地域の住民に親しまれる運営がなされている。</li> </ul>

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

特になし